

資料提供

月 日	担当館名	担当者	電 話
5月 9日	県立近代美術館	友井、安達、竹内	088 - 668 - 1088

美術を楽しむ・わたくし流 「カタタチサトと美術館でおどる」 の開催について

1 概要

「美術を楽しむ・わたくし流」とは、徳島県立近代美術館の所蔵作品展に関連して開催する、音楽や舞踊など、幅広い分野の催しです。様々な分野の方それぞれの、「わたくし流」の美術へのアプローチの仕方を通じて、来館者のみなさん自身の「わたくし流」の美術の楽しみ方を発見していただきたいと考えています。所蔵作品展に関連して、年間数回、開催しているところです。

当館の所蔵作品(コレクション)の大きな特徴の一つは、「人間」をテーマにした作品です。人のイメージ、人の形、人の姿、人の気配、人間のあり方…。「人間」といっても、その表れ方は様々です。現在開催中の所蔵作品展*では、それらの中でも特に、人体の形や動きに着目した作品を多く取り上げています。これらの人間像のなかには、見慣れない姿もたくさんあります。しかしそんな奇妙な姿が、みかけの人間らしさ以上に「人間」というものを伝えてくれることもあります。

今回は、徳島在住のダンサー「カタタチサト」が、展示されている美術作品との対話を通じて「公開ワークショップ」の中で創作した「ダンスパフォーマンス」を披露いたします。「公開ワークショップ」では一般参加者とともに身体を使ったアプローチを通じて作品と交流します。そして、最後は「ダンスパフォーマンス」で締めくくります。この催しが、来館者の皆さんと展示作品、そして出演者との新鮮な出会いの場となることを願っています。

*所蔵作品展「徳島のコレクション 2012 - II」 4月14日[土]～9月2日[日]

2 主催 徳島県立近代美術館

3 日時 平成24年6月3日(日) 午後2時～3時30分(休憩あり)

*「公開ワークショップ」参加受付 午後1時30分から (近代美術館2階ロビー)

[タイムスケジュール](予定)

午後1時30分:「公開ワークショップ」参加者受付開始(先着順 定員20名)

*見学のみの方は受付不要です。

午後2時～3時頃:「公開ワークショップ」

(小休止)

午後3時過ぎ～3時30分:「ダンスパフォーマンス」

4 会場 徳島県立近代美術館 所蔵作品展会場(2階)

5 出演/ワークショップ講師 カタタチサト(Dance Bon Bon)

(プロフィール)

モダンバレエの基礎を持ち、舞踏を土方巽の直系・和栗由紀夫に師事。約20年間、ソロダンサーとして東京をベースに国内・海外で活動。「東雲舞踏」設立メンバー。舞踏やダンスの訓練法に加えて、表現アートセラピーやダンスセラピーの技法も取り入れた身体表現レッスンやワークショップも行う。「フリースペース チャレンジとくしま芸術祭 2012」パフォーマンス部門でグランプリ受賞。徳島県在住。

カタタチサト HP: <http://dancebonbon.com> ブログ: <http://blog.goo.ne.jp/dancebonbon/>

[次ページに続く]

6 参加方法と対象

- (1)「見学する」 どなたでも見学いただけます。
申し込み不要です。直接会場にお越し下さい。途中入場できます
- (2)「公開ワークショップに参加する」(先着順)
小学5年生以上 定員20名。*ダンス経験を問いません。
当日、午後1時30分から、近代美術館2階ロビーで受け付けます。
定員(20名)に達し次第、締め切ります。

8 持ち物 (公開ワークショップ参加希望の方)

動きやすい服装 (床に座ったり、寝ころぶことがあります)。

9 料金

県立近代美術館「所蔵作品展」の観覧料が必要です。 観覧料： 一般200円/大学生100円
小・中・高生は無料。

問い合わせ先
徳島県立近代美術館 学芸課 担当:友井伸一
770-8070 徳島県徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園
電話:088-668-1088 Fax:088-668-7198

チラシもご参照ください。

http://www.art.tokushima-ec.ed.jp/pr/hodo/doc/katata_w.pdf